

「枝豆を食べたよ」

～大豆になる前の過程を楽しむ～

仁多福社会 亀嵩幼稚園

5月に蒔いた大豆のたねがずいぶん大きくなり、みんなの背丈ぐらいに生長しています。

そして、みのりの秋。沢山の実をつけました。ちょっと前までは、なかなかふくらまないさやでしたが、「やっとなんかふくらしてきたねー。」と子どもたちの声が聞こえてきました。

大豆になってしまう前に、大きく膨らんだ緑色のさやをとり、茹でて食べることにしました。生のえだまめを嗅いでみると「トマトみたい!」「野菜のにおいがする」と子どもたちの反応はさまざまでしたが、茹でたえだまめは本当に食欲をそそるにおいで、味は甘くて豆の色はそれぞれに違っていました。きれいなつやつやした緑色の豆を見て「きれー!」と喜んでいました。また、さやの中を見て「布団につつまれてるね。」と発見する声も聞こえてきました。

枝豆をおいしく味わいながら、これからできる大豆の収穫を楽しみに待ちたいと思います。

